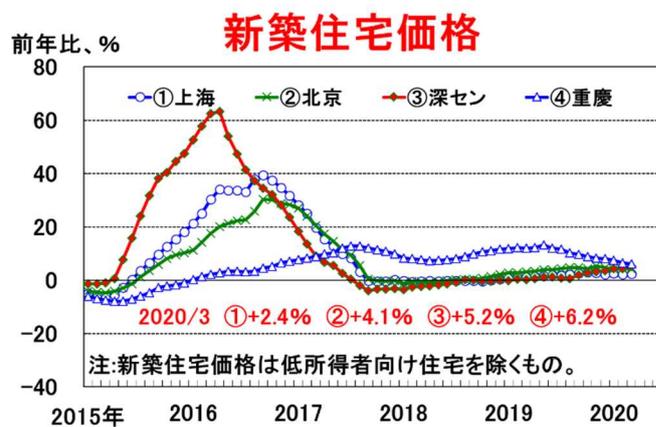
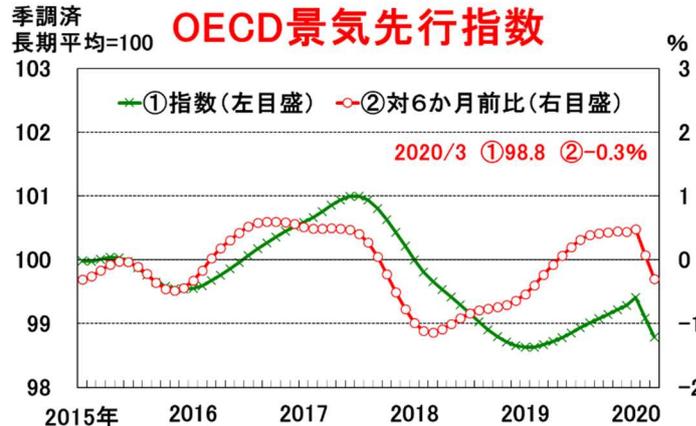
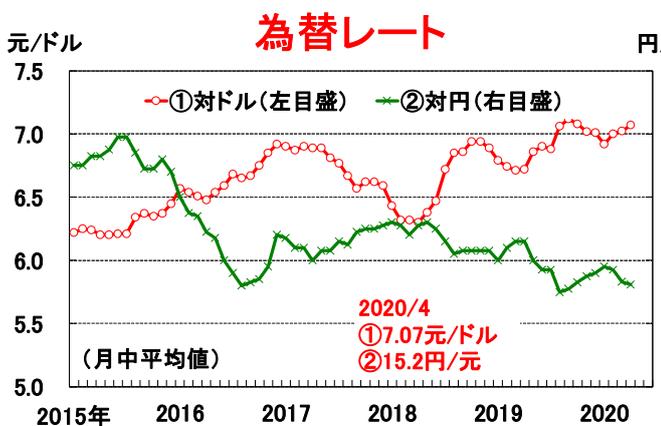
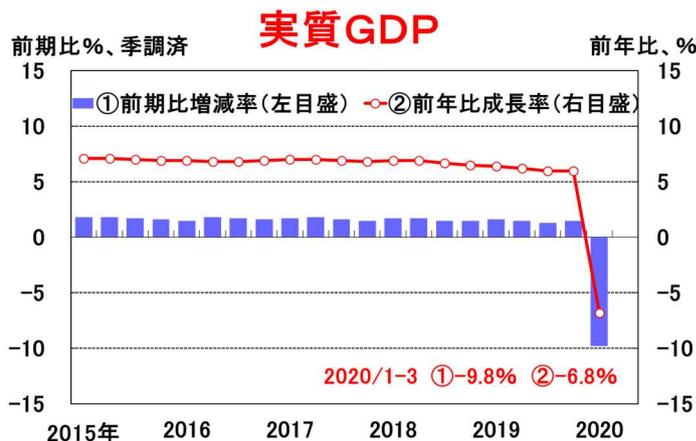


グラフで見る中国経済 2020年5月号(No. 132)

20年1～3月期の中国の実質GDP(国内総生産)は前年比-6.8%(前期は同+6.0%)と、新型コロナウイルスの急速なまん延による大規模な経済停滞を背景に、四半期成長率の公表を始めた1992年以降で初めてのマイナス成長を記録した。1～3月期は小売売上高が前年比-19.0%と大幅に減少した。商業施設の封鎖や雇用情勢の悪化が響いた。一方、固定資産投資は同期に同-16.1%と現場作業員の不足に伴う建設の遅れもあり、大幅な減少となった。同期の輸出も同-13.3%と工場の操業停止に伴う輸出向け製品の生産不足により、前年水準を大きく下回った。

【足元の景気判断】						
指標	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↓	↓	↓	↓	↓	↓

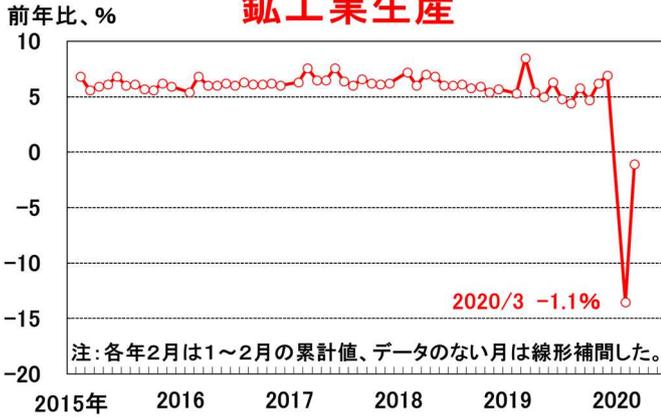
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

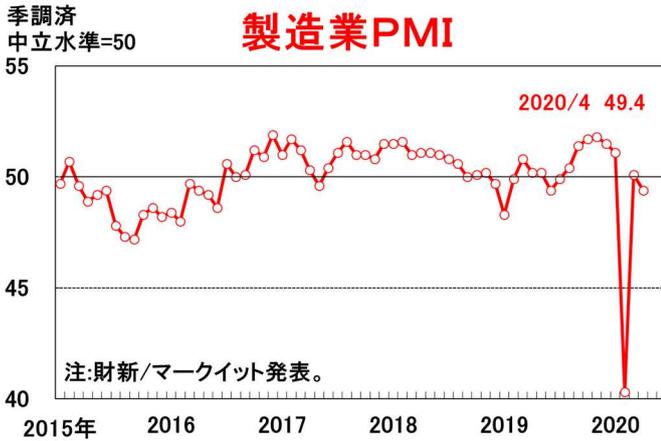
鉱工業生産



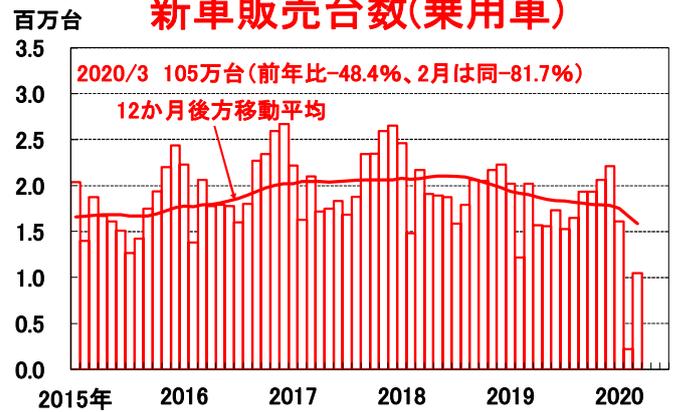
小売売上高



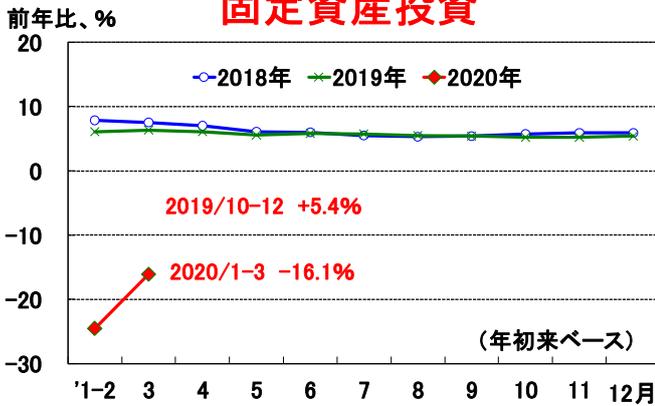
製造業PMI



新車販売台数(乗用車)



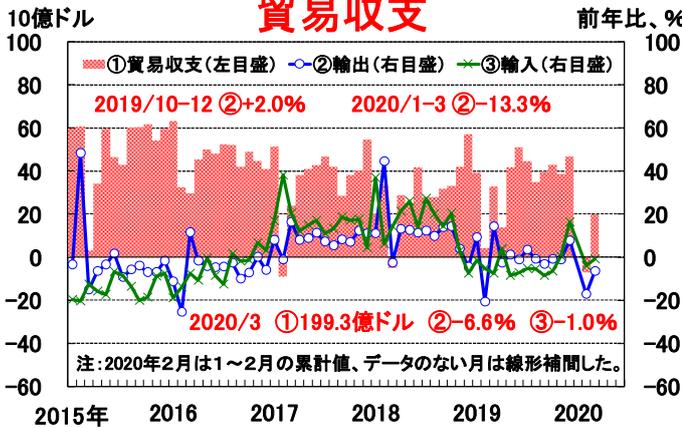
固定資産投資



マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。